

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在ブルガリア大使館

記入日 平成25年7月3日

1. 現地の建設工事に係る経済情報

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

--

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	(タイトル) ヴィディンとカラファトを結ぶ第2ドナウ架橋開通 (概要)	2013/6/15 BTA Daily News	ありなし
2	(タイトル) (地方開発) 大臣は水分野の改革は透明性があるべきだと発言 (概要)	2013/6/18 BTA Daily News	ありなし
3	(タイトル) ソフィア・ボジュリシテ経済特区の建設開始 (概要)	2013/6/18 BTA Daily News	ありなし
4	(タイトル) 国民議会は首相の安定化パッケージを承認 (概要)	2013/6/20 BTA Daily News page 7	ありなし
5	(タイトル) マリツァ高速道路の完成は来年夏に延期 (概要) 冬期の建設工事の遅れにより、トラキヤ高速道路のみなら	2013/6/24 Sega	ありなし

	ず、マリツツァ高速道路の完成もずれ込む見通し。		
6	(タイトル) 運輸大臣はサウス・ストリーム天然ガスパイプラインのロジスティック・スキームに配慮する用意がある (概要)	2013/6/26 BTA Daily News	ありなし
7	(タイトル) ソフィア市廃棄物工場建設の契約者選定はキャンセルに (概要)	2013/6/26 BTA Daily News	ありなし
8	(タイトル) 国民議会は固定資産税対象限度額を 1680 レヴァに設定 (概要)	2013/6/29 BTA Daily News	ありなし
9	(タイトル) ビジネス環境は工業においてのみ進展 (概要)	2013/06/29 BTA Daily News	ありなし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

- 6月19日開催の国民議会において承認された新政権の政策は次のとおり。
 - ① 8月30日までに企業に対する期限到来債務の支払い
財務省によると、期限到来債務は2.63億レヴァであり、うち中央政府の債務は1.07億レヴァ、地方公共団体の債務は1.56億レヴァ。未償還の付加価値税は合計2.95億レヴァにのぼる。
 - ② 8月1日までに、電力料金の5%引下げ
 - ③ 7月1日までに、1才から2才の子供を持つ母親への手当を240レヴァから310レヴァに引上げ
 - ④ 6月30日までに、小学1年生に支払われる1回のみ学童手当を150レヴァから250レヴァに引上げ
 - ⑤ 10月1日までに最低賃金の引き上げ
 - ⑥ 10月1日までに年金に関しインフレ率と調節する「スイス・ルール」の導入
 - ⑦ 10月1日までに中小企業のため最大10億レヴァの与信枠の創設
 - ⑧ 6月30日までに省庁間の公開評議会の設立
 - ⑨ 7月31日までに脱中央集権のための評議会の再開
 - ⑩ その他、ビジネス界に関する方策として、公共調達透明性の向上やより多くの競争

入札者の参加に向け、行政負担を軽減しビジネス標準を引き上げるための法律の見直しを提案

● 6月28日に行われた地方税・手数料法の改正により、2014年7月1日より固定資産価値が1680レヴァ（約862ユーロ）以下の固定資産に対しては課税免除となった。